

あたらしい街で

一

いつからだろう　くらやみを失ったのは
夜に潜むものたちは　どこに消えた

妖しく煌めく都会の夜

ヘッドライトが描く　幾筋もの光の残像

空を紅く染める　眠らない街

灯りに集まる　蛾のように

夜を漂う　眠れない人々

二

いつからだろう　静寂(しじま)を失ったのは
雨や葉ずれの音は　どこに消えた

雑音で沸き立つ　都会の昼

苛立たしげなクラクション　タイヤの軋み

無彩の音に満ちた　混沌の街

イヤホンを耳栓にして

殻に閉じこもる　孤独の人々

三

耳を澄まそう　見つめよう

灯りをけして　しじまの中で

コンクリートとアスファルトの街

ここで　穏やかな夜を過ごそう

この街を　思いやりと優しさで満たそう

取り戻さなければならぬもの
なくしてはならないもの

見つけよう

私たちの　あたらしい街で